

第 22 期

事業報告書（案）

至 令和 3年4月 1日

至 令和 4年3月31日

社会福祉法人 寿光会

令和3年度 事業報告

はじめに

令和3年度におきましては新型コロナウイルス感染症が第3波から第4波へと遺伝子変異を繰り返しながら感染力を増強し国内はもとより地域におきましても患者数が増大しました。このような100年に1度と言われる持続的脅威に対して私たちは2つの方策をすすめて参りました。

1つ目は「守備を固める」対策であり、これまでの防災対策及び感染症予防対策を1から見直し論理的根拠に基づいた感染予防、防災対策事業継続計画（BCP）の立案と職員への周知徹底に努めました。次に効果的対策を実施するために「サーマルカメラ」「个人防护具 PPE」「簡易陰圧装置」「抗原定性検査薬」等の備品充実を図りました。

2つ目は「伝える能力の向上」であります。コロナ禍となり、人々との関係が希薄化する中で利用者の生活や課題、そして私達の取り組みを言語化し正確に伝えるにはどのようにすべきかが課題となりました。そこで改めて「伝える」「共有する」という言葉の役割を見直し、産業医や管理者とご家族との直接面談については継続しスピード感の求められる情報共有についてはWeb会議やLINE機能を活用致しました。また、利用者状況報告については手紙を毎月、ご家族に発送させて頂いております。

これらの取組もあり令和3年度におきましても新型コロナウイルス感染症が施設で蔓延することなく新年度を迎えることができました。これも一重に役員の皆様を始め利用者、ご家族のご理解ご協力と職員が使命感を持ち取り組んだお陰であると感謝しております。

このような時代の変化にも柔軟に対応し、感染予防策を平常の生活に取り入れ、ご利用者が尊厳と安全の暮らしを支えていけるよう事業継続に取り組んでいきたいと考えております。

どうかこれからも役員の皆様を始め当法人にかかわる皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

社会福祉法人 寿光会 りんどうの里 総施設長 勝部猛彦

I 法人の概要

1 設立年月日 設立認可 平成12年2月 1日

法人設立 平成12年2月14日

2 定款に定める目的及び事業内容（第1条）

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

(1) 第一種社会福祉事業

(イ) 特別養護老人ホームの経営 定員 56名

(ロ) 軽費老人ホーム(ケアハウス)の経営 定員 15名

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 老人短期入所事業の経営 定員 17名

(ロ) 認知症対応型老人共同生活援助事業の経営 定員 18名

(3) 公益を目的とする事業

(イ) 居宅介護支援事業の経営

社会福祉法人 寿光会 理念 【行動指針】

私は 敬愛の心で感応し

誠実に行動します

3 所轄官庁に関する事項

三木市

4 事務所

法人本部 兵庫県三木市志染町四合谷字伊賀ノ垣341番地

(電話) 0794-84-0237 (FAX) 0794-84-1629

グループホーム (電話) 0794-87-1055 (FAX) 0794-87-1310

5 役 員（令和4年3月31日現在）

理事・監事

役 職	氏 名	勤務形態	担 当 職 務 ・ 現 職 等
理 事 長	篠 寄 聖	常 勤	社会福祉法人寿光会 理事長
常務理事	勝 部 猛 彦	常 勤	社会福祉法人寿光会 総施設長
理 事	池 田 昌 弘	非常勤	社会福祉法人三幸福社会 総施設長
理 事	井 本 智勢子	非常勤	元三木市教育委員会 教育長
理 事	大 西 弘 文	非常勤	社会福祉法人博愛福社会 理事長
理 事	告 野 衛 治	非常勤	元三木市役所 参与
監 事	門 口 淳 一	非常勤	社会福祉法人まほろば 三木光司園 園長
監 事	山 本 美 輝	非常勤	やまもと会計事務所税理士

評議員

氏 名	現 職 等
安 隨 右 策	元三木市役所 選挙管理委員会 書記長
新 井 謙 次	三木市議会議員
生 田 達 雄	元別所町公民館長
谷 口 由 佳	関西国際大学 保健医療学部看護学科准教授
藤 掛 伸 之	神戸湊川法律事務所 弁護士・社会福祉法人寿光会 顧問弁護士
森 賢 一	法務省 人権擁護委員
森 永 英 樹	元三木市歯科医師会会長

評議員選任・解任委員会

氏 名	現 職 等
植 田 吉 則	三木市社会福祉協議会 会長
甲 斐 功 一	社会福祉法人 寿光会 総務係係長
門 口 淳 一	社会福祉法人まほろば 三木光司園 園長

福祉サービス向上・苦情対応委員会第三者委員

役 職	氏 名	現 職 等
委 員 長	實 井 憲 二	法務省 人権擁護委員
委 員	門 口 淳 一	社会福祉法人寿光会 監事
〃	藤 枝 令 子	元社会福祉法人寿光会 評議員
〃	田 中 清 子	三木市民生委員児童委員協議会 会長

6 行政官庁認可事項・届出事項等

件 名	届出・認可等年月日	届 出 先 等
登記事項変更（資産総額の変更）	令和3年6月30日 登記	神戸地方方法務局

7 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 理事会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	<p>令和3年5月28日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.令和2年度 社会福祉法人寿光会事業報告について 2.令和2年度 社会福祉法人寿光会決算報告について 3.令和2年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について 4.理事の選定について 5.監事の選定について 6.社会福祉法人寿光会「福祉サービス向上・苦情対応委員会」第三者委員の選任について 7.評議員会の開催について</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決</p>
第2回	<p>令和3年6月16日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.理事長の選定について 2.常務理事の選定について 3.評議員候補者の選任について 4.評議員選任・解任委員の選任について 5.評議員選任・解任委員会の開催について</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決</p>
第3回	<p>令和3年7月14日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.青山7丁目介護老人福祉施設整備事業の公募について 2.特定当座貸越借入契約について</p>	<p>否決 可決</p>
第4回	<p>令和3年8月17日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.青山7丁目介護老人福祉施設整備事業の公募について</p>	<p>否決</p>
第5回	<p>令和3年11月19日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.令和3年度介護業務における労働環境改善支援事業について 2.簡易陰圧装置設置工事について 3.高圧ケーブル更新工事について 4.令和3年度第1次補正予算（案）について 5.評議員会の開催について</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決</p>
第6回	<p>令和4年3月1日【りんどうの里 会議室】</p> <p>1.令和4年度事業計画（案）について 2.令和4年度収支予算（案）について 3.社宅管理規程の一部改訂について 4.特定技能外国人 社宅の家賃について 5.施設整備積立金について 6.決裁規程の一部改訂について 7.特定当座貸越借入契約の更新について 8.評議員会の開催について</p>	<p>可決 可決 可決 可決 可決 否決 可決 可決</p>

(2) 評議員会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第 1 回	令和 3 年 6 月 16 日【りんどうの里 会議室】 1.令和 2 年度 社会福祉法人寿光会 事業報告について 2.令和 2 年度 社会福祉法人寿光会 決算報告について 3.令和 2 年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について 4.理事の選任について 5.監事の選任について	可決 可決 可決 可決 可決
第 2 回	令和 3 年 8 月 5 日【書面決議】 報告事項のみ	
第 3 回	令和 3 年 11 月 29 日【りんどうの里 会議室】 1.令和 3 年度介護業務における労働環境改善支援事業について 2.簡易陰圧装置設置工事について 3.高圧ケーブル更新工事について 4.令和 3 年度第 1 次補正予算（案）について	可決 可決 可決 可決
第 4 回	令和 4 年 3 月 29 日【書面決議】 1.令和 4 年度 事業計画（案）について 2.令和 4 年度 収支予算（案）について 3.社宅管理規程の一部改訂について 4.特定技能外国人 社宅の家賃について 5.施設整備積立金について 6.特定当座貸越借入契約の更新について	可決 可決 可決 可決 可決 可決

(3) 評議員選任・解任委員会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第 1 回	令和 3 年 6 月 23 日【りんどうの里 会議室】 1.評議員の選任について	可決

(4) 監 事

- 1 理事会、評議員会の審議過程において、適宜、適切な助言と指導がなされた。
- 2 令和 3 年 5 月 2 1 日 定款第 2 0 条に定める監査を実施した。

監査の対象

- ・社会福祉法人寿光会 令和 2 年度 事業報告及び収支決算報告に基づき実施
 - 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営
軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営
 - 第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営
認知症対応型老人共同生活援助事業の経営
 - 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業の経営

(5) 福祉サービス向上・苦情対応委員会

第 1 回 令和 3 年 7 月 2 8 日（水） りんどうの里会議室

- 報告事項 ①令和 2 年度 ヒヤリハット事例及び事故報告の集計について
②令和 2 年度 苦情事例について
③サービス向上に向けての取組みについて

II 法人事務局

1 法人におけるガバナンスの強化

ご利用者、職員をはじめ、各関係者との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と捉え、透明性・組織性に対する取り組みを行った。

理事会、評議員会を必要に応じて適宜開催した。法令遵守責任者・会計責任者をはじめ法人における各担当者が、各種規程に則り適切な事務処理を行い、業務効率化及びコスト削減に対する取り組みを行った。

各種加算要件及び施設基準の届出項目が継続的に維持できているか、主要会議にて周知を行い職員の意識を高めることで、法人内部での管理体制の強化をはかった。

2 人材確保、育成及び定着に向けての取り組み

令和3年度は、新卒職員1名を含む6名の職員を採用した。また、幅広い人材の確保という観点から、育児中の女性やシニア世代職員への柔軟なシフト調整及び採用と、パートタイム職員の効果的な配置見直しを行った。また、職員研修カリキュラムを基に、中途採用及び新人職員に対して研修を行い、入職後の業務が円滑に行えるように努めた。

＜法人組織全体＞

総務係5名 生活相談係4名

生活支援係37名（特別養護老人ホーム りんどうの里） 2名採用 5名退職

グループホーム15名（グループホーム りんどうの里） 4名採用 1名退職

3 防火防災対策の取り組み

社会福祉法人寿光会「災害対策 BCP マニュアル」に沿って、「自助」と「共助」を重要視した取り組みを行う。

- ・防災の日を定め、朝礼の際にリスクマネジメント委員会で定めた目標を職員に対して啓発を行い、注意喚起した。
- ・LINE「りんどうの里 防災連絡網」を活用して、緊急時にタイムリーな情報共有と対応を行った。
- ・関係所轄庁と連携し、消防訓練及び災害避難訓練を行い、万が一の災害に対して迅速な対応がとれるよう職員の意識を高めた。

4 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

- ・ホームページに法人行事や施設内行事の掲載を行い、ご利用者の生活の様子を伝えることでご家族に安心していただけるよう努めた。
- ・Zoom を活用して各種会議を行い、密を避けた対応で、安心して業務に取り組めるようにした。
- ・LINE によるビデオ通話を利用して、ご利用者とご家族の面会の機会を設けた。

Ⅲ 特別養護老人ホーム

1 入退所者数（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	入所者	2		1	2	1		2	3	2	2	2	2	19
退 所 者	死 亡	2	1			1	1	3	1	1		1	2	13
	（内看取）	1	1			1		2	1		1	1		8
	入院			1			2	2				2	1	8

2 医療処置（令和4年3月31日現在）

内 容	人数	内 容	人数
胃瘻造設後	10	膀胱留置カテーテル	3
創傷処置	4	インスリン注射	2
褥瘡（内1名外科的処置）	3	口腔内・咽頭吸引	3

3 認知症自立度（令和4年3月31日現在）

単位：人

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
0	1	3	3	13	5	20	10	55

4 入浴形態（令和4年3月31日現在）

単位：人

	一般浴	一般浴 （座浴）	特殊浴 （臥位式）	ケアバス （座位式）	個浴 （3階）	合計
海ユニット	0	10	33	0	0	43
花ユニット	0	0	1	10	1	12
合 計	0	10	34	10	1	55

5 排泄状況（令和4年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
海ユニット	0	4	39	43
花ユニット	1	1	10	12
合 計	1	5	49	55

6 口腔ケア実施状況（令和4年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
海ユニット	2	9	32	43
花ユニット	1	5	6	12
合 計	3	14	38	55

7 出身地別（令和4年3月31日現在） 単位：人

三木市	神戸市	小野市	合計
50	4	1	55

※ 三木市住所地出身者は全体の 90.9%

8 年齢別（令和4年3月31日現在） 単位：人

65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	合計
0	1	5	7	12	14	13	3	55

平均年齢 …… 89 歳 8 ヶ月 男性 …… 11 名 女性 …… 44 名

最高齢者 男性 …… 93 歳 2 ヶ月 女性 …… 107 歳 6 ヶ月

9 要介護度別（令和4年3月31日現在） 単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0	0	10	22	23	55

平均介護度 …… 4.24

要介護4・5は全体の 82%

10 通院状況（延べ人数）

<入所者>

（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	1	3	1	3	1	6	3	4		3	8	36
脳神経		1											1
整形		1		1		1		1	3		1		8
皮膚	1			1	1	1			1	2	1	1	9
耳鼻科					1				1				2
眼科	2			1			1			1			5
精神	2			3	1	3	2		1	2		2	16
合計	8	3	3	7	6	6	9	4	10	5	5	11	77

<短期入所>

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1	2		3	1	1	2	3	2	1	1		17
整形					2				1	2		3	8
泌尿器													0
皮膚		1								3	2		6
眼科						1							1
耳鼻科													0
精神		1			2	2	1	1		1	2	1	11
歯科													0
脳神経		1		2					1		1		5
合計	1	5	0	5	5	4	3	4	4	7	6	4	48

11 往診状況（延べ人数）

<入所者> (自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日) 単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科	2	2	4	5	2	2	2	1	1	2	2		25
泌尿器	6	10	12	6	14	5	7	6	6	7	12	15	106
合計	8	12	16	11	16	7	9	7	7	9	14	15	131

<短期入所> (自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日) 単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科			2	4						2			8
泌尿器	2	6	4	2	7	3		1					25
合計	2	6	6	6	7	3	0	1	0	2	0	0	33

12 利用期間（令和4年3月31日現在）

単位：人

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	10年以上	合計
14	4	10	5	4	3	5	2	1	0	7	55

平均利用期間・・・4年3ヶ月

13 ワクチン接種状況

<インフルエンザワクチン>

- 1 接種月 令和3年11月
 2 接種人数 入所者 47名
 短期入所 11名

<新型コロナワクチン>

- 1 接種月 令和4年2月
 2 接種人数 入所者 49名（接種率90%）

14 定期健康診断

- 1 実施月 令和3年11月
 2 受診者人数 入所者 44名

15 機能訓練実施状況（令和4年3月31日現在）

集団訓練	・リハビリテーション体操 ・風船バレーボール	・ラジオ体操 ・嚥下体操	・歌体操
個別訓練	・漢字ドリル ・貼り絵 ・回想法	・計算ドリル ・塗り絵 ・安全、安楽な姿勢保持（臥床姿勢、座位姿勢）	・起立、歩行訓練 ・排泄、保清、食事動作訓練

16 短期入所生活介護（ショートステイ）定員17人

(自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日)

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	29	29	31	31	32	27	32	33	31	35	27	32	369
延べ利用者	481	474	479	497	528	451	528	483	481	570	440	490	5,902
1日平均	16.0	15.3	16.0	16.0	17.0	15.0	17.0	16.1	15.5	18.4	15.7	15.8	16.2

17 利用者状況内訳（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

（１）特別養護老人ホーム

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数 ※ () は入院者
4月	49.4	1,631 (150)
5月	46.7	1,644 (196)
6月	48.6	1,626 (167)
7月	51.2	1,675 (89)
8月	52.0	1,732 (119)
9月	50.8	1,632 (109)
10月	49.2	1,568 (43)
11月	47.4	1,495 (73)
12月	50.7	1,595 (24)
1月	51.7	1,638 (35)
2月	53.7	1,539 (36)
3月	53.5	1,680 (22)
合計	50.4	19,455 (1,063)

（２）短期入所生活介護

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数
4月	16.0	481
5月	15.3	474
6月	16.0	479
7月	16.0	497
8月	17.0	528
9月	15.0	451
10月	17.0	528
11月	16.1	483
12月	15.5	481
1月	18.4	570
2月	15.7	440
3月	15.8	490
合計	16.2	5,902

（３）特養・短期 実質稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	88.2	83.4	86.8	91.4	92.9	90.7	87.8	84.6	90.5	92.3	95.9	95.5	90.0
短期	94.3	89.9	93.9	94.3	100.2	88.4	100.2	94.7	91.3	108.2	92.4	93.0	95.1
73床	89.6	84.9	88.5	92.0	94.6	90.1	90.7	87.0	90.7	96.0	95.1	94.9	91.2

18 栄養管理・衛生管理・食事サービス状況

- ア 利用者の体重変化（BMI）、血清アルブミン値、食事摂取量、栄養補給法、褥瘡等を把握し適正な栄養ケアマネジメントを実施。低栄養状態のリスクを低・中・高の三段階で判断しリスクごとに評価期間を定め見直しを行った。

ユニット別リスク度状態（令和4年3月31日現在）

単位：人

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
海ユニット	7	32	4	43
花ユニット	2	8	2	12
合計	9	40	6	55

- イ 利用者の咀嚼、嚥下状態、摂取状況を把握し、安全且つ適切な食事の提供を行った。

① ユニット別食事形態（令和4年3月31日現在）

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合計
海ユニット	2	5	8	15	3	1	1	8	43
花ユニット	2	1	3	4	2	0	0	0	12
合計	4	6	11	19	5	1	1	8	55

② 年間食事形態別提供数（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合計
特養	3,454	8,273	10,760	19,500	3,171	114	1,095	8,064	54,431
割合	6.3	15.2	19.8	35.8	5.8	0.2	2.0	14.8	100.0
ショート	6,376	5,450	2,973	1,933	150	0	0	44	16,926
割合	37.7	32.2	17.6	11.4	0.9	0.0	0.0	0.3	100.0

ウ 年間食事形態別提供数（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

	心臓病食	腎臓病食	貧血食	肝臓食	胃潰瘍食	糖尿病食	脂質異常症食	合計
4月	4	1	2	1	1	2	1	12
5月	3	1	2	2	1	2	1	12
6月	3	1	2	2	1	2	1	12
7月	3	1	2	2	2	3	1	14
8月	3	1	2	2	1	3	1	13
9月	3	1	1	2	1	3	2	13
10月	3	1	2	2	1	3	2	14
11月	3	1	2	1	1	2	1	11
12月	3	1	2	2	1	3	1	13
1月	3	1	2	3	0	3	1	13
2月	3	1	2	3	0	3	1	13
3月	3	1	2	3	0	2	1	12

前年度比較：心臓病食2名減少 腎臓病食1名減少 胃潰瘍食2名減少 肝臓病食2名増加

- エ 災害発生に備えた取組状況

・不足備蓄食料の購入（特養56名 ショートステイ17名 計73名×3日）

オ 行事食実施状況

月	日	内 容
4	6	春のお花見弁当（桜の散らし寿司）
	30	博多駅弁（明太ちりめんのり弁当）
5	5	端午の節句（オムライス、エビフライ）
	9	母の日（赤飯、刺身）
	25	千葉駅弁（あさりご飯）
6	20	父の日（赤飯、天ぷら、茶碗蒸し）
	30	一ノ関駅弁（豚肉の南部焼き）
7	7	七夕（七夕ソーメン）
	28	土用丑の日（うな井、ミニにゅうめん）
	29	伊東駅弁（いなり寿司）
8	20	大洗駅弁（たこ飯、鯖の西京焼き）
9	20	敬老の日（松茸ご飯、天ぷら）
	23	秋分の日（鮭フレーク丼）
	30	園部駅弁（栗めし、鶏の唐揚げ）
10	11	秋の行楽弁当（萩ご飯、鮭の若狭焼き）
	20	秋祭り（たこ焼き、焼きそば、お好み焼き、コロッケ）
	27	長崎駅弁（大村名物角ずし）
11	12	寿司いんどり（にぎり寿司）
	23	静岡駅弁（やきとりご飯）
12	15	新津駅弁（鮭の柚庵焼き）
	25	クリスマス（オムライス、エビフライ）
	31	大晦日（年越しそば）
1	1	元旦（赤飯、おせち料理）
	15	小正月（赤飯、刺身）
	25	加賀温泉駅弁（かにずし）
2	3	節分（巻き寿司）
	21	秋田駅弁（牛めし）
3	3	ひな祭り（菱形寿司）
	17	千葉駅弁（鶏そぼろ飯）

＊ 四季折々を感じていただけるよう、旬の食材を取り入れた献立を提供しました。
にぎり寿司・海鮮丼・海鮮巻きの提供や、月1回全国各地の駅弁をアレンジして
提供を行っています。

IV 居宅介護支援事業所

1 介護給付管理（居宅サービス計画作成数）

（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：件

	要支援 1・2			要介護 1・2			要介護 3～5			合 計		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
4月	0	0	0	8	7	5	3	1	1	11	8	6
5月	0	0	0	8	4	2	3	1	1	11	5	3
6月	0	0	0	8	6	4	3	2	1	11	8	5
7月	0	0	0	8	6	5	2	2	1	10	8	6
8月	0	0	0	8	5	5	2	2	1	10	7	6
9月	0	0	0	8	5	4	2	2	1	10	7	5
10月	0	0	0	8	5	5	1	2	1	9	7	6
11月	0	0	0	8	5	5	1	2	1	9	7	6
12月	0	0	0	8	5	5	1	2	1	9	7	6
1月	0	0	0	8	5	4	1	2	0	9	7	4
2月	0	0	0	8	3	5	1	1	0	9	4	5
3月	0	0	0	7	5	4	1	1	0	8	6	4
合 計	0	0	0	95	61	53	21	20	9	116	81	62

* 平均 5.2 件 / 月

2 要介護度別内訳（延べ人数）

（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
0	0	11	42	0	0	9	62

3 利用サービス（プラン）状況（延べ件数）

（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：件

訪問介護	訪問看護	通所介護	通所リハ	訪問リハ	短期入所 生活	短期入所 療養	福祉用具	合計
0	9	40	20	9	0	9	20	107

V 軽費老人ホーム（ケアハウス）

軽費老人ホームは、老人福祉法により定められている施設です。60歳以上で身寄りがなく、あるいは家族からの援助が困難で、自立した生活が不安な人が入居されています。

1 出身地別（令和4年3月31日現在）

単位：人

三木市	神戸市	加東市	小野市	加古川市	合計
8	2	1	3	1	15

2 年齢別（令和4年3月31日現在）

単位：人

65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
0	2	1	1	4	7	15

* 最年少者・・・72歳 1ヶ月 最高齢者・・・96歳 0ヶ月

3 要介護・要支援度（令和4年3月31日現在）

単位：人

自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
5	0	5	1	4	0	0	0	15

* りんどうの里の居宅介護支援事業所利用者 2名

4 利用期間（令和4年3月31日現在）

単位：人

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	10年以上	合計
2	2	2	2	1	2	0	1	0	1	2	15

* 10年以上入居者・・・2名

* 令和4年3月31日現在 入居待機者 12名

加齢に伴い年々平均介護度も上がり、自立者と要介護者との身体状況や生活状況にも格差が生じている。

5 行事（延べ人数）

内容	回数	参加人数
買い物ツアー	8	19
法人内行事	3	31
ケアハウス行事	12	130
外出ツアー	0	0

勉強会 「熱中症について」 参加者 12名

6 ワクチン接種状況

インフルエンザワクチン 15名 （令和3年11月接種）
 新型コロナワクチン 14名 （令和4年 2月接種） 接種率100%

7 定期健康診断 12名（令和3年11月）

Ⅵ グループホーム（認知症対応型共同生活介護事業）

1 入退所者数（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者(月末時)	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	一
退 所 者	死 亡									1			1
	入 院												0
	他施設												0

平均入居期間・・・ 1,458 日 （ 48.6 ヶ月）

2 疾患種別（令和4年3月31日現在）

病 名	人数	病 名	人数
アルツハイマー型認知症	11	認知症	4
レビー小体型認知症	2	Ⅱ型糖尿病（内1名インスリン注射）	2

※1 入居者1名に複数疾患保持あり

3 認知症自立度（令和4年3月31日現在）

単位：人

自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
0	0	0	1	7	2	6	1	17

4 日常生活自立度（令和4年3月31日現在）

単位：人

J 1	J 2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
0	0	2	2	7	3	0	3	17

5 食事状況（令和4年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	6	1	2	9
ひまわり	2	4	2	8

6 排泄状況（令和4年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	0	7	2	9
ひまわり	0	6	2	8
合 計	0	13	4	17

7 口腔ケア実施状況（令和4年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	1	6	2	9
ひまわり	1	2	5	8
合 計	2	8	7	17

8 年齢別（令和4年3月31日現在）

単位：人

65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
0	0	1	3	4	9	17

平均年齢・・・ 89 歳 男性・・・ 0 名 女性・・・ 17 名

9 要介護度別（令和4年3月31日現在）

単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0	5	5	1	6	17

平均介護度・・・3.47

10 通院状況（延べ人数）

（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科					1								1
整形		1		1									2
皮膚						2	1		1	1			5
眼科				1		1			1			1	4
精神	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16
泌尿器			2										2
合計	2	3	4	4	2	4	2	1	3	2	1	2	30

【往診】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科	4	1	4	2			1						12
泌尿器			1			1							2
合計	4	1	5	2	0	1	1	0	0	0	0	0	14

11 ワクチン接種状況

インフルエンザワクチン・・・18名（令和3年11月接種）

新型コロナワクチン・・・17名（令和4年2月接種）接種率100%

12 定期健康診断 16名（令和3年11月実施）

13 地域密着型第3者評価

評価確定日 令和3年12月17日

実施評価機関 特定非営利活動法人 C S ウォッチ

14 運営推進会議

年間6回開催（書面会議）

15 防火・防災訓練

5月26日（昼間想定）、11月17日（夜間想定）

16 行事

- ① 誕生日会 年間合計 19回（コスモス10回 ひまわり 9回）
 ② ドライブ・買い物 コスモス 3回 ひまわり 1回
 ③ 手作り料理 年間合計 4回（コスモス4回 ひまわり 0回）
 ④ 茶話会 年間 12回（合同）
 ⑤ 年間合同行事開催 節分2月、西瓜割り12月、クリスマス会12月
 納涼会9月（各ユニットに分かれ開催）

17 感染対策（新型コロナウイルス感染）

緊急感染予防対策委員会による予防対策を実施

施設整備状況（令和3年度）

- ① 手指アルコール消毒装置（玄関）
 ② サーマルカメラ設置（玄関）
 ③ 赤外線温度計
 ④ アクリル衝立（面談室・ホール）

VII 利用者家族面会状況

(自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日)

	特養		ショートステイ		ケアハウス		グループホーム		合 計	
	R2 年度	R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度	R3 年度
4月	2	43	0	0	0	4	0	23	2	70
5月	0	43	0	0	0	12	2	0	2	55
6月	50	14	7	2	24	17	16	7	97	40
7月	88	53	30	8	19	18	43	26	180	105
8月	33	38	13	5	28	13	31	21	105	77
9月	51	9	3	0	10	10	39	0	103	19
10月	68	61	7	4	11	9	44	33	130	107
11月	71	81	2	4	5	8	51	30	129	123
12月	60	61	7	7	12	7	32	30	111	105
1月	41	53	0	5	2	8	14	13	57	79
2月	2	32	0	0	3	7	0	18	5	57
3月	46	41	4	0	10	5	11	20	71	66
合 計	512	529	73	35	124	118	283	221	992	903

<令和2年度> 1日平均 2.7 名 <令和3年度> 1日平均 2.5 名

VIII ボランティア活動状況（団体・グループ・個人）

＊ 菊（吉田 満）

IX 地域交流

＊ 三木市立自由が丘東小学校（園芸栽培委員）

＊ 細目老人会（花植え）

X 地域活動

（総施設長）

＊ 三木市高齢者関連施設連絡会（特養、病院、老健の施設長、事務長、ケアマネジャー）

＊ 三木市高齢者ケア研究会

＊ 北播磨給食施設協議会

＊ 三木市認知症対応型共同生活介護事業者連絡会

＊ 三木市在宅医療・介護連携推進会議

＊ 三木市介護認定審査会

＊ ゆうわの家 認知症対応型共同生活介護 運営推進会議（書面開催）

（管理栄養士）

＊ 三木市栄養士会（書面開催）

（生活相談員）

＊ 三木市支援ケアマネ連絡会（書面開催）

XI 会議、委員会活動状況

会 議 名	回 数	書面開催
シェアミーティング	12 回	内 2 回 (9月、3月)
ラインミーティング	21 回	
給食会議	6 回	
グループホーム会議	12 回	
施設行事实行委員会	4 回	
ケアプラン会議	562 回	
入所・入居判定会議	15 回	
グループホーム運営推進会議	6 回	内 6 回 (奇数月)
家族会	1 回	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会	12 回	
介護スキルアップ委員会 排泄向上委員会	12 回	内 1 回 (7月)
リスクマネジメント委員会 介護ロボット活用推進委員会	12 回	内 1 回 (3月)
権利擁護・身体拘束適正化委員会	12 回	
環境美化委員会	5 回	内 1 回 (4月)
生きがい推進委員会	11 回	
外国人技能実習生受け入れ推進委員会	11 回	
労働衛生委員会	12 回	

＜ 感染症・食中毒予防、褥瘡対策委員会 ＞

1. 目的

感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止のための適切な対応を図る。食中毒予防の知識向上及び取り組み。褥瘡対策の知識・技術向上。

2. 役割

- ① 感染流行時に組織的な感染対策「ウイルスを持ち込まない」が行えるように委員長が中心となり情報の収集と対策を行う。
- ② 日常の感染対策の実施と情報の発信
- ③ 各部署の感染予防物品がそろっているかの確認・補充

3. 実施内容

(1) 平常時の衛生管理

- ① インフルエンザやノロウイルス、コロナウイルス等の施設で集団感染を引き起こす恐れのある感染症予防対策
- ② 膀胱留置カテーテル(持続導尿法)についてのマニュアル作成
- ③ 口腔ケア用品の衛生管理について
- ④ 当委員会で作成した資料やマニュアルのデータの保管及び改訂
- ⑤ 褥瘡報告(月1回)

(2) 施設内研修(年2回実施)

- ① 食中毒予防対策(書面研修)
- ② 褥瘡予防について(短時間・少人数に対しての実践訓練・講義。合計 年2回)

4. まとめ

今年度は、ノロウイルス、インフルエンザ等の感染症が施設内で集団発生することはありませんでした。委員会内で決定した内容やマニュアルの内容等現場への伝達について、不十分な所があり課題となりました。研修はコロナ禍を考慮し、資料配布と少人数・短時間にて講義・実践型にて実施しました。

食中毒予防については管理栄養士を中心に資料を作成し、職員に閲覧して頂くことで再認識と消毒方法等を他に応用できる等の声もあり、学びと思考のきっかけになったのではないかと思います。また褥瘡対策についても居室対応が増え臥床時間が増えましたが、身体を使いながら学んで頂くことで褥瘡発生防止に繋がるのではないかと思います。今後も感染対応が円滑に行える事で感染拡大の阻止、予防に努めていきたい。

< リスクマネジメント・介護ロボット活用推進委員会 >

I 目的

当法人における、あらゆるリスクの発生を事前に把握し対応策を講じるとともに、万一リスクが発生した場合にこうむる被害を回避または最小化することを目的とする。

II 活動報告（毎月第1水曜日開催）

1. ヒヤリハット・事故集計（令和2年度集計、令和3年度上半期）
2. 事例検討
 - ① 骨折事故：ケア方法の見直しを行った。
 - ② 離設事故：個別の心理的なケア介入に加えて、ハード面の対策として特別養護老人ホームりんどうの里（海・花組）窓ガラスへ補助錠を設置した。
3. 防災に関するスローガンを委員会で決定し毎月、防災の日に実践した。
4. 施設内研修
 - ① 「ベッド上での食事介助」「介護過程」
研修に参加できない職員に対しては書面を配布した。
 - ② 「服薬介助について」 書面研修
5. 福祉用具点検
特殊浴槽及び浴室内用具の定期点検を行うことにした。

III まとめ

事故やヒヤリハットでも重大事故に繋がる可能性がある利用者の事例を取り上げ、それについて話し合い、何が要因なのか、今後の対応方法など意見を出した。事例検討結果を各部署に配布し周知することでリスクアセスメント能力向上を目指した。

感染予防対策に伴うゾーニングにより居室（ベッド上）で食事をされる利用者が増加した為に「ベッド上での食事介助」について施設内研修を開催した。結果、誤嚥予防を踏まえた食事介助技術・知識向上に繋がったのではないかと考える。

「介護過程」施設内研修については、介護過程の一連の流れの理解と計画立案の評価を重要視することでPDCAサイクルを意識した介護過程の実践に繋がったと思います。

< 権利擁護・身体拘束適正化委員会 >

I 目的

利用者の尊厳を守り拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し、権利擁護と拘束廃止に向けて検討する

II 活動内容

1. 事例検討

以下①～③のテーマについて委員会を通して検討した。

- ① 事例1「介護業務の中で身体拘束に該当するケア」について
- ② 事例2「ベッド4点柵使用、ミトン着用」について
- ③ 事例3 権利擁護に関連した「写真」について

2. 施設内研修

- 身体拘束適正化に向けての研修会（以下①～③）を開催した。

- ① 身体拘束の三原則
- ② 身体拘束による弊害（四つ）
- ③ 身体拘束のスリーロック

- 権利擁護

[高齢者の権利擁護]について書面研修を開催 対象：全職員

「認知症とはどんな病気」資料を基に委員会で勉強会を開催した。

3. 介護職の役割について

委員が中心となり「介護職の役割」について検討し、検討内容を職員間で周知徹底した。

III まとめ

今年度は施設内研修において、「身体拘束適正化」と「権利擁護」に分けて担当委員を振り分けることにした。委員同士でコミュニケーションを図り、研修内容を考え資料作成してもらうことで、より身体拘束について学びを深めたと考える。また、研修内容を書面で全職員にフィードバックすることで、知識が共有できたと思われる。

権利擁護については、地域での新型コロナ感染者増加により、対面での研修から書面研修に変更し職員全員に閲覧してもらうことで、共通の認識を持てたと思われる。しかしながら権利擁護の内容は難しく、今後も継続して学びを深める事が大切であると感じた。

＜ 介護スキルアップ委員会・排泄向上委員会 ＞

I 目的

介護を行うにあたって大切である基本知識・技術を介護スキルアップ委員会が中心となって学び、個別ケアへと反映することで、ご利用者・職員とも安楽な介護技術に対する理解を深める。また、委員会メンバーだけでとどまるのではなく、職員全体にしっかりと伝達し、統一したケア・介護のスキルアップを図る。

II 活動内容

1. 腰痛予防ストレッチ

自宅で簡単に行える腰痛予防のストレッチの資料を各部署へ配布する。

2. 「移乗スライディングボード等の使用について（福祉用具）」アンケート調査

導入している移乗スライディングボード、シートについて課題や不明な点等はないかアンケートを配布し集計を行う。

3. 膀胱持続導尿カテーテルを留置している利用者の車椅子への移乗方法

感染対策委員会よりカテーテルを留置している利用者の安心、安全な移乗方法について議案提議あり、委員会内で話し合った上で結果を感染対策委員会に報告した。

4. 車椅子の機能と対象利用者のポイント

委員会において資料の説明と各部署へ配布した。

5. 施設内研修の開催

① 移乗アシストロボット（SASUKE）の導入及び効果的運用

抱えない介護（ノーリフト）を進めていくために導入した。オンラインで車椅子⇄ベッドへの移乗手順の研修を行い、職員への周知を図った。

② オムツの効果的な使用方法について

外部講師（オムツアドバイザー）に来苑してもらい、施設内研修を開催。未参加の職員に対して伝達研修を個別に行った。

III まとめ

移乗アシストロボット（SASUKE）導入について、オンライン研修後に職員への実地訓練に入ったが、個別の時間確保が困難なことから職員への周知徹底に時間を要した。研修時間を工夫するなどにより研修の機会を増やし、全ての職員が安全、安心して実施していけるよう努めていきたい。

< 外国人技能実習生受入れ推進委員会 >

I 目的

外国人技能実習生の介護技術、知識及び語学能力向上。国籍、性別、価値観の異なる多様な人材の受入れを推進する。

II 各種試験

(1) 日本語能力

- ① 1期生（技能実習開始月 2020 年 6 月） 採用人数 2 名

技能実習生 2 名とも日本語能力試験 N2 取得

- ② 2期生（技能実習開始月 2021 年 11 月） 採用人数 3 名

技能実習生 3 名の内 1 名 日本語能力試験 N3 取得。定期的な日本語学校の受講と勤務時間内でも語学学習の時間を確保し日本語能力の向上を目指す。

(2) 介護技能実習評価試験

- ① 1期生

専門級試験合格 2 名

- ② 2期生

初級試験合格 3 名

III まとめ

1期生（2 名）は専門級試験合格と日本語能力試験 N 2 合格し、令和 4 年度には技能実習生から特定技能への移行を予定しており、夜勤業務も本格的に開始していく。

基本的な業務は実施できるようになったが、すべての業務が出来るというわけではない。特に夜勤では 1 人で動くことが増えるため、適切な指示を職員が行うことも重要であるが、今後は自ら考え動くことが出来るようコミュニケーション能力の向上や介護技術・知識の向上を目指す必要がある。

2期生については、3 名全員が技能実習 2 号（初級試験合格）となり、食事・排泄・入浴等の基本的な日々の業務はできているが、日本語能力の向上が課題であり介護記録の入力など次のステップへの移行には時間が掛かると思われる。バイタルサイン測定や荷物チェック等、新しく出来そうな業務を見極め指導し出来ることを増やして業務に自信をもって頂けるよう配慮したい。

言語の壁や文化の違いがあることは理解を示しながら、その都度の説明と理解度の確認が必要であると再度気づかされた。

< 生きがい推進委員会 >

I 目的

地域活動やスポーツ活動、文化活動等を通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の維持増進を図るとともに利用者のご家族及び職員との交流の場を提供する。

II 活動内容

1. 行事計画等の立案

毎月第3金曜日に委員会を開催。利用者に楽しみを持って過ごしていただけるよう行事等を計画し、また安全に実施できるよう検討する。

2. 行事の実施

(1) 毎月開催

カフェ・いこいの場（月1回 参加利用者15名）各ユニット隔月

(2) 年間行事

4月 … お花見

7月 … 七夕

11月 … 紅葉狩り

12月 … クリスマス会

2月 … 節分(豆まき)

III まとめ

今年度も新型コロナウイルスの影響により、行事の開催が困難となった。その中でも、感染対策を行いながら行事が実施できたのは良かったと思う。カフェ・いこいの場については、テーブルの消毒や手袋着用など感染対策に気を配りながら、毎月開催することができた。

次年度も感染対策を行いながら、少しでも多くの行事が実施できるよう委員会メンバーで考えていきたい。

＜ 環境美化委員会 ＞

I 目的

法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。

II 活動内容

	活動日	委員会
R3. 4月	車椅子クリーニング	会 議（書面）
5月	施設東側の歩道と花壇、駐車場入り口の草引き	畑・施設東側・正面玄関 花壇の草引きと花植え たまねぎ収穫
6月	GH花壇：草引き・道路側歩道の清掃	GH花壇：草引き・花植え・細目老人会花植え準備
7月	細目老人会 花植え、車椅子クリーン（6台）	会 議
8月	ベランダ及び排水溝の清掃	畑と花壇と施設東側遊歩道の草引き G H花壇の低木抜去
9月	雨天で中止 （後日、ケアハウス側鉄塔斜面実施）	会 議
10月	特養車椅子等6台・G H花壇と駐車場の 草引き、ケアハウス鉄塔前草引き	花壇肥料入れ・花の抜去・球根植え
11月	細目老人会 花植え	小川の清掃、道路側草引き、庭木の剪定
12月	施設南側駐車場 清掃	施設南側駐車場 清掃
1月	とんど 準備・片付け	会 議
2月	シンボルツリー抜去、肥料入れ、土の確認	プランター等不要物 廃棄、小川の清掃、 プランターの土 畑へ移し替え
3月	車椅子クリーニング	会 議

III まとめ

発足後2年が経過し、花壇や屋外清掃については整備できてきた。花壇の水やりを当番制にすることで利用者や来客者だけでなく委員も草花の成長を楽しみ、やりがいを感じることができた。自動散水について業者に見てもらい、井戸水の水質で目詰まりする可能性や費用面から却下となったが、委員会の場で話し合い決定することができ、機能的に運営できた。

コロナ禍のため、屋外の活動が中心となっていたが、特に不用品の撤去や処分など、館内の整備にも視点を置いていきたい。また、職員全体で施設内外の環境美化の意識付けを継続し、単独の委員会活動ではなく、各部署、各委員会協働で取り組んでいきたい。

XII 防火・防災対策関係（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

実施日	訓 練 内 容	備考
5 月 26 日	昼間想定 消防訓練（職員のみ）	全職員
11 月 17 日	夜間想定 消防訓練（消防署職員指導）	全職員
2 月 16 日	風水害避難訓練 （職員のみ）	全職員

① 毎月1日を防災の日と定め、出火防止、災害防止の啓発に努めた。

② 消防設備等の点検実施

③ 毎月第2水曜日クリーンデーの推進

XIII 研修・講習等実施状況（自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日）

<施設内研修>

実施日	研修テーマ	講師・発表者	参加人数
5 月 26 日 31 日	zoomミーティングの始め方	総務係 係長 甲斐功一	25名
8 月	ベッドで食事をする利用者の介助方法（書面）	リスクマネジメント委員会・ 介護ロボット活用推進委員会	全職員
8 月	食中毒について（書面）	感染症・食中毒予防委員会 褥瘡予防委員会	全職員
9 月	高齢者の権利擁護について（書面）	権利擁護・身体拘束適正化 委員会	全職員
10 月	服薬介助について（書面）	リスクマネジメント委員会・ 介護ロボット活用推進委員会	全職員
11 月 5 日	オムツについて	(株)リブドゥコーポレーション	7名
12 月 1 日	新型コロナウイルス感染症対策について	神戸掖済会病院 感染管理 認定看護師 田口菊久子	19名
12 月 3 日	褥瘡予防について	感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会	11名
12 月 9 日	身体拘束・高齢者虐待について	権利擁護・身体拘束適正化 委員会	12名
1 月 5 日	介護過程について	リスクマネジメント委員会・ 介護ロボット活用推進委員会	6名
3 月	看取り研修	介護支援専門員 山田	全職員

< 外部研修・その他 >

【人事】

厚労省委託事業 労働契約等開設セミナー2021（株東京リーガルマインド）web	8/25	甲斐
労務管理研修（兵庫県社会福祉協議会）web	2/18	甲斐
福祉人材確保・定着力向上セミナー（兵庫県社会福祉協議会）web	2/28	甲斐

【会計・監査・経営】

科学的介護経営メソッド導入セミナー（日本経営）web	9/7	総施設長
理事長のための経営講座（兵庫県社会福祉法人経営者協議会）web	1/24	理事長
施設長研修会（兵庫県老人福祉事業協会）web	1/26, 1/27	総施設長

【介護・看護】

高齢者福祉新任研修（兵庫県社会福祉協議会）web	6/1	澤田
介護施設の安全対策担当者のためのリスクマネジメント(全国社会福祉法人経営者協議会)web	6/29	藤澤
高齢者虐待対応力向上研修（兵庫県社会福祉士会）web	9/22	和氣
介護支援専門員 更新研修A（7/21～22,8/20～21,9/7～8,11/5,12/3,12/4,2/4～5）	←期間	田宮
高齢者虐待対応力向上研修（兵庫県社会福祉士会）	10/27	和氣
特定行為研修 特定看護師 PICC（自治医科大学）web	7/26	総施設長
特定看護師・看護職 法的責任（兵庫県看護協会）web	3/3	総施設長

【栄養】

自治医大特定行為看護師研修 高齢者・慢性疾患と栄養管理 （大塚製薬工場株式会社）web	5/25	総施設長・堀井
知って得する！経腸栄養剤で腸活するニューノーマル（クリコ株）web	6/23	堀井
認知症高齢者の食支援について（東播磨ブロック老人福祉事業協会）web	9/30	堀井
在宅医療における栄養管理（大塚製薬）web	9/21	総施設長
福祉スキルアップ研修会（日本栄養士会）web	12/4, 12/7	堀井
誤嚥を減らすための「トロミ」の重要性（アベックス株式会社）web	3/17	堀井

【外国人技能実習生】

料理動画撮影（三木市国際交流協会）	11/21	ガー・トゥエン
多文化交流サロン（三木市国際交流協会）	1/16	ガー・トゥエン・クエン

【総会・例会】

総会（兵庫県給食施設協議会）web	7/2	総施設長
7月例会（兵庫県経営者協議会）	7/21	理事長・総施設長

【会議】

三木市在宅医療・介護連携会議（三木市包括支援センター）	8/4	総施設長
ネットワーク会議（北播磨給食施設協議会）	9/2	総施設長

【その他】

不在者投票事務に関する説明会（三木市選挙管理委員会）	5/25	甲斐
安全運転管理者等講習（兵庫県警察）	7/16	土居原
事例から学ぶ 中小企業向けメンタルヘルス対策（全国健康保険協会）web	8/31	松井
新型コロナウイルス ワクチン接種説明会（三木市）	12/15	吉岡

【ヒヤリハット報告書 集計表】

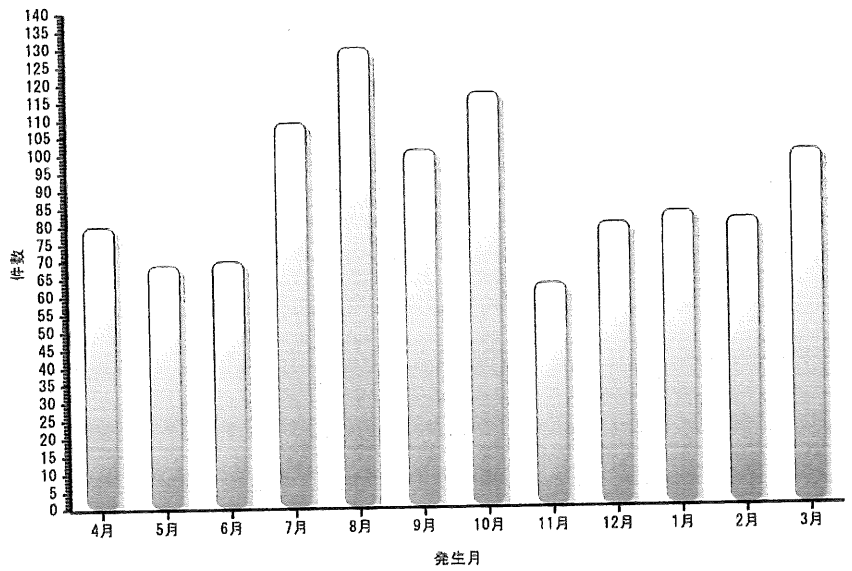
部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

発生年月		件数	割合(%)
令和03年	4月	80	7.4
	5月	69	6.4
	6月	70	6.5
	7月	109	10.1
	8月	130	12.0
	9月	101	9.3
	10月	117	10.8
	11月	63	5.8
令和04年	12月	80	7.4
	1月	83	7.7
	2月	81	7.5
	3月	100	9.2
合計		1083	

月別集計



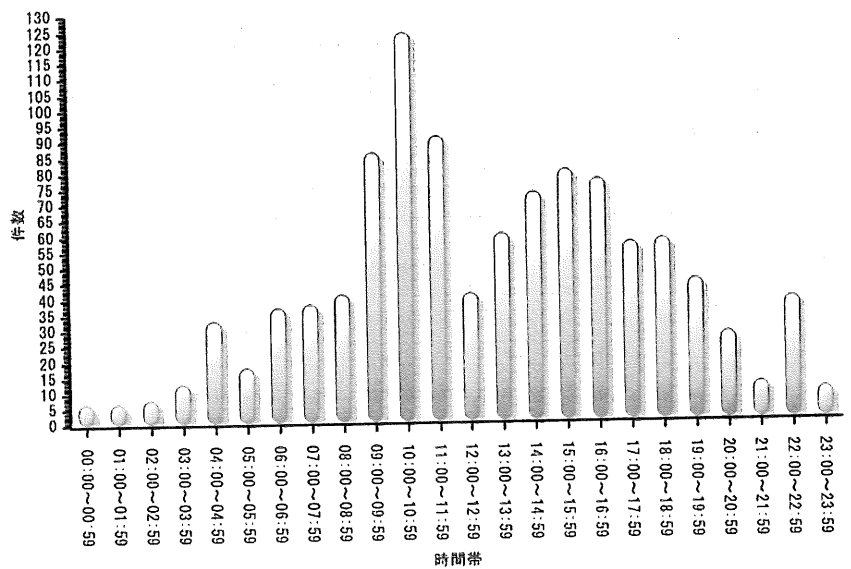
部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	7	0.6
01:00～01:59	7	0.6
02:00～02:59	8	0.7
03:00～03:59	13	1.2
04:00～04:59	33	3.0
05:00～05:59	18	1.7
06:00～06:59	37	3.4
07:00～07:59	38	3.5
08:00～08:59	41	3.8
09:00～09:59	86	7.9
10:00～10:59	124	11.4
11:00～11:59	91	8.4
12:00～12:59	41	3.8
13:00～13:59	60	5.5
14:00～14:59	73	6.7
15:00～15:59	80	7.4
16:00～16:59	77	7.1
17:00～17:59	57	5.3
18:00～18:59	58	5.4
19:00～19:59	45	4.2
20:00～20:59	28	2.6
21:00～21:59	12	1.1
22:00～22:59	39	3.6
23:00～23:59	10	0.9
合計	1083	

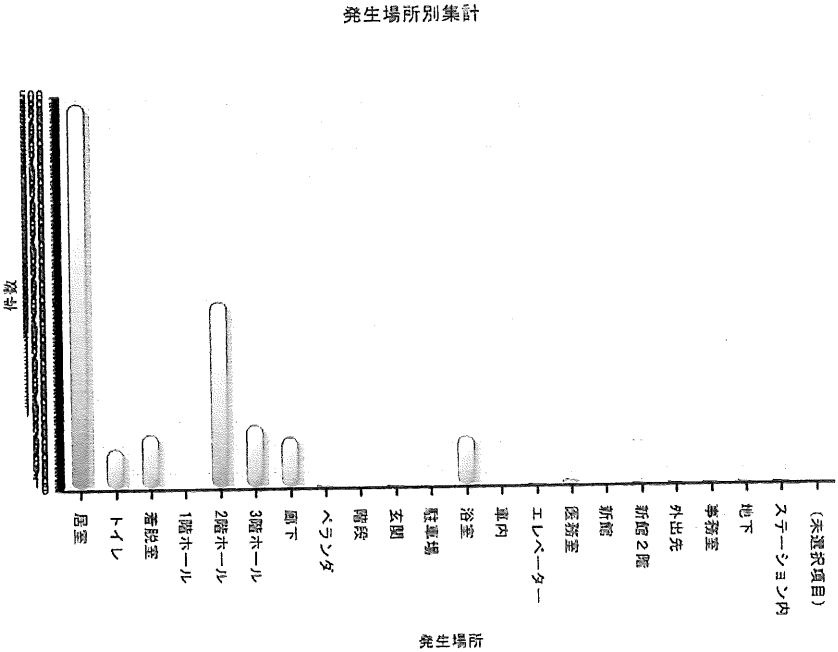
時間帯別集計



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

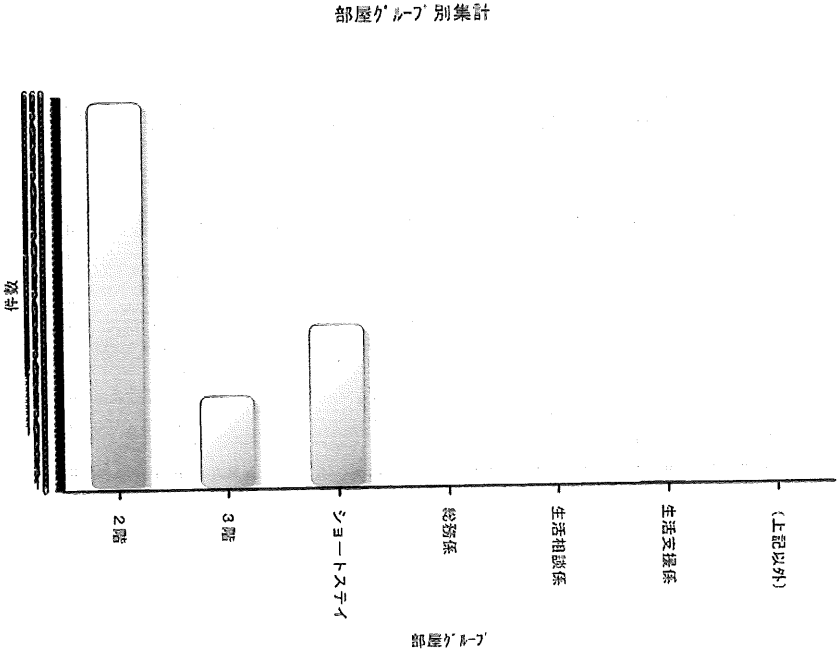
コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	492	45.4
02	トイレ	52	4.8
03	着脱室	70	6.5
04	1階ホール	0	0.0
05	2階ホール	238	22.0
06	3階ホール	81	7.5
07	廊下	65	6.0
08	ベランダ	3	0.3
09	階段	0	0.0
10	玄関	1	0.1
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	64	5.9
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	1	0.1
15	医務室	7	0.6
16	新館	0	0.0
17	新館2階	1	0.1
18	外出先	2	0.2
19	事務室	1	0.1
20	地下	3	0.3
21	ステーション内	2	0.2
	(未選択項目)	0	0.0
	合計	1083	



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

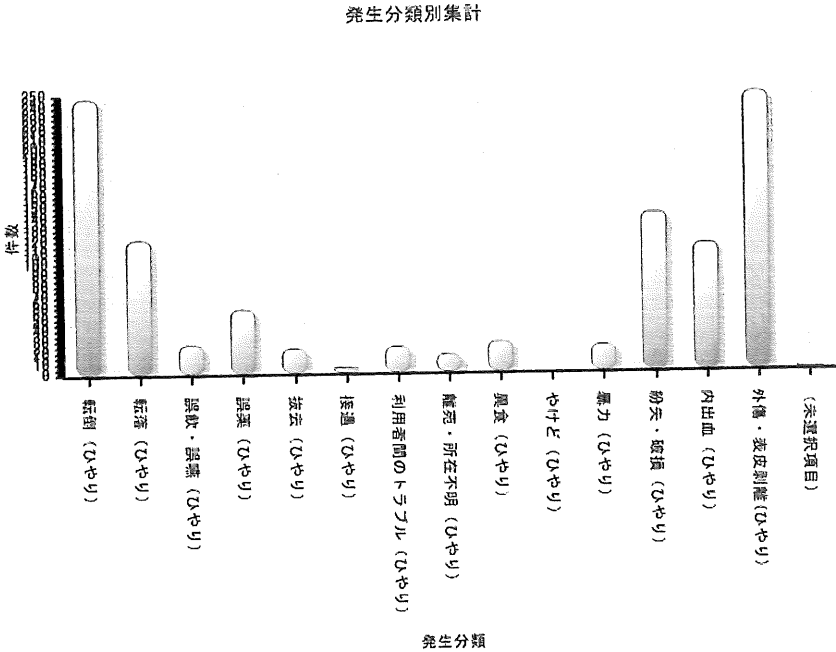
コード	部屋グループ	件数	割合(%)
002	2階	652	60.2
003	3階	156	14.4
004	ショートステイ	274	25.3
005	総務係	0	0.0
006	生活相談係	0	0.0
007	生活支援係	1	0.1
	(上記以外)	0	0.0
	合計	1083	



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

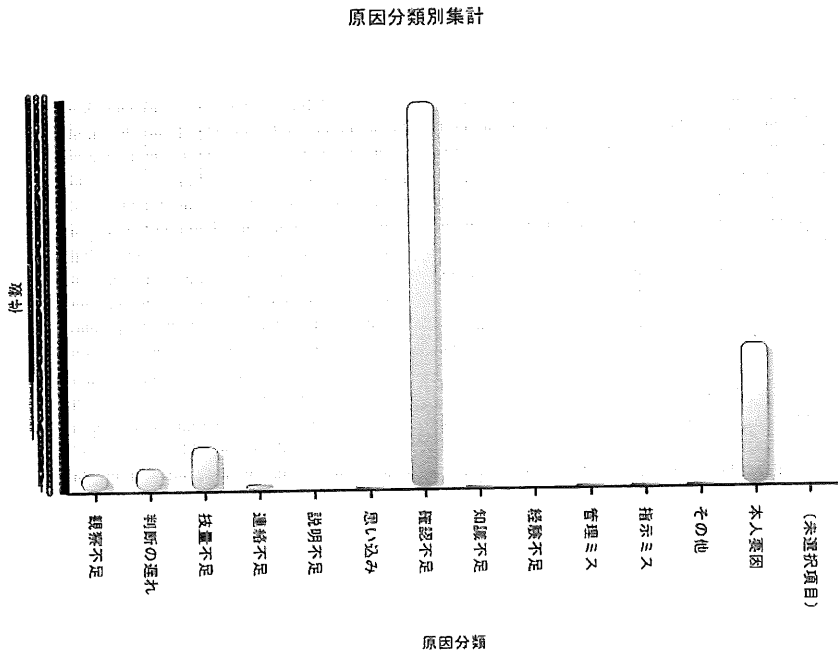
コード	発生分類	件数	割合(%)
02	転倒（ひやり）	248	22.9
04	転落（ひやり）	121	11.2
06	誤飲・誤嚥（ひやり）	27	2.5
08	誤薬（ひやり）	58	5.4
10	抜去（ひやり）	23	2.1
12	接遇（ひやり）	6	0.6
14	利用者間のトラブル（ひやり）	24	2.2
16	離脱・所在不明（ひやり）	17	1.6
18	異食（ひやり）	28	2.6
20	やけど（ひやり）	0	0.0
22	暴力（ひやり）	24	2.2
24	紛失・破損（ひやり）	142	13.1
26	内出血（ひやり）	114	10.5
28	外傷・表皮剥離（ひやり）	249	23.0
	（未選択項目）	2	0.2
	合計	1083	



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	31	2.9
02	判断の遅れ	41	3.8
03	技量不足	77	7.1
04	連絡不足	10	0.9
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	2	0.2
07	確認不足	671	62.0
08	知識不足	1	0.1
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	1	0.1
11	指示ミス	1	0.1
12	その他	2	0.2
13	本人要因	246	22.7
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	1083	



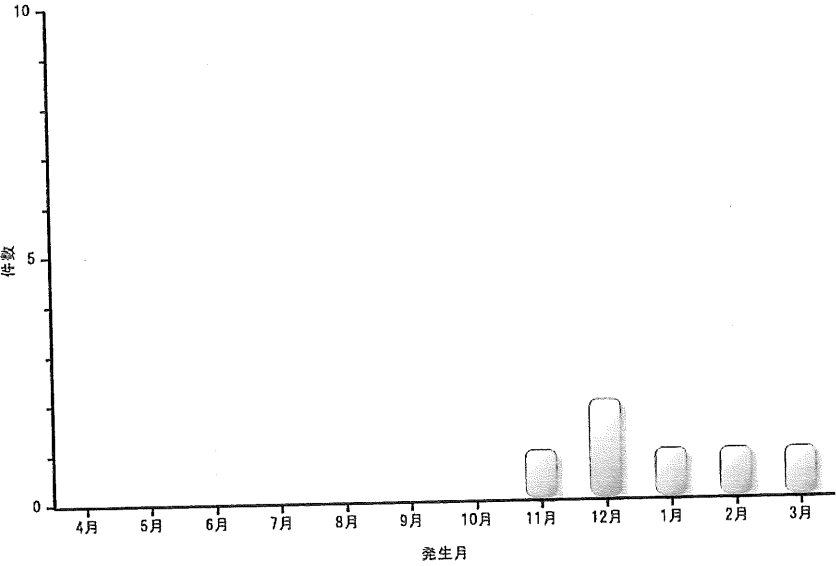
【 事故報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

発生年月		件数	割合(%)
令和03年	4月	0	0.0
	5月	0	0.0
	6月	0	0.0
	7月	0	0.0
	8月	0	0.0
	9月	0	0.0
	10月	0	0.0
	11月	1	16.7
	12月	2	33.3
	1月	1	16.7
令和04年	2月	1	16.7
	3月	1	16.7
合計		6	

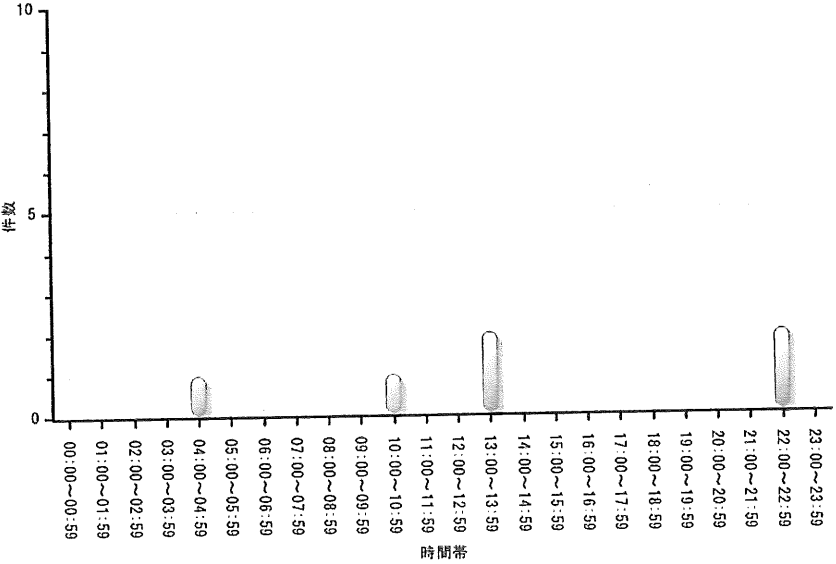
月別集計



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	0	0.0
01:00～01:59	0	0.0
02:00～02:59	0	0.0
03:00～03:59	0	0.0
04:00～04:59	1	16.7
05:00～05:59	0	0.0
06:00～06:59	0	0.0
07:00～07:59	0	0.0
08:00～08:59	0	0.0
09:00～09:59	0	0.0
10:00～10:59	1	16.7
11:00～11:59	0	0.0
12:00～12:59	0	0.0
13:00～13:59	2	33.3
14:00～14:59	0	0.0
15:00～15:59	0	0.0
16:00～16:59	0	0.0
17:00～17:59	0	0.0
18:00～18:59	0	0.0
19:00～19:59	0	0.0
20:00～20:59	0	0.0
21:00～21:59	0	0.0
22:00～22:59	2	33.3
23:00～23:59	0	0.0
合計	6	

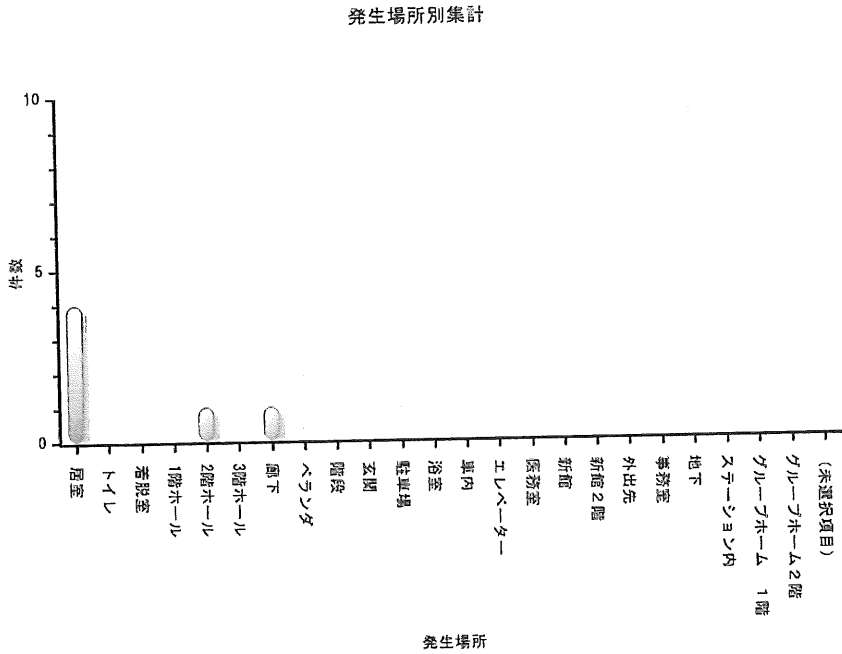
時間帯別集計



部屋ｸﾞﾙｰﾌﾟ : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

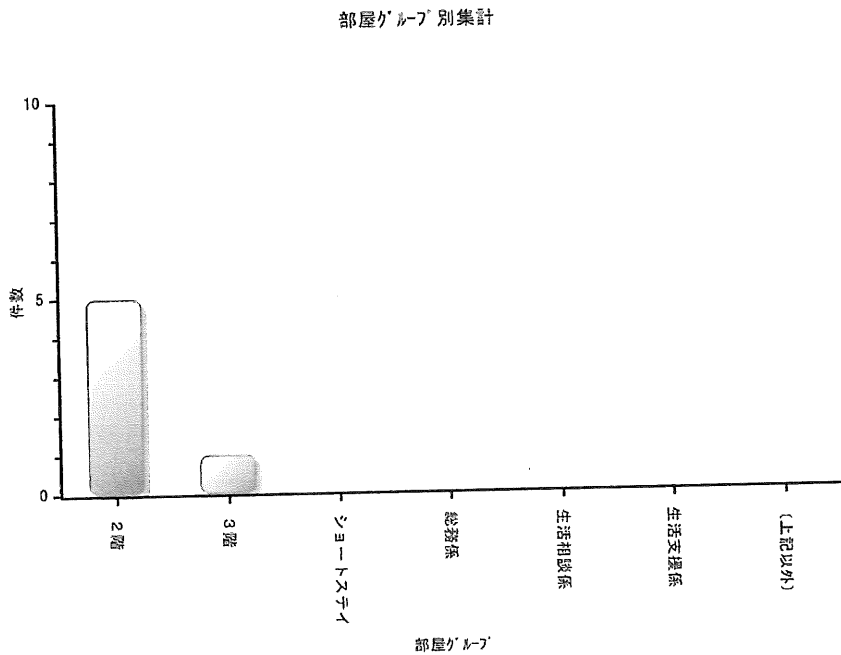
ｺｰﾄﾞ	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	4	66.7
02	トイレ	0	0.0
03	着脱室	0	0.0
04	1階ホール	0	0.0
05	2階ホール	1	16.7
06	3階ホール	0	0.0
07	廊下	1	16.7
08	ベランダ	0	0.0
09	階段	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	0	0.0
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	0	0.0
15	医務室	0	0.0
16	新館	0	0.0
17	新館2階	0	0.0
18	外出先	0	0.0
19	事務室	0	0.0
20	地下	0	0.0
21	ステーション内	0	0.0
22	グループホーム 1階	0	0.0
23	グループホーム 2階	0	0.0
	(未選択項目)	0	0.0
	合計	6	



部屋ｸﾞﾙｰﾌﾟ : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

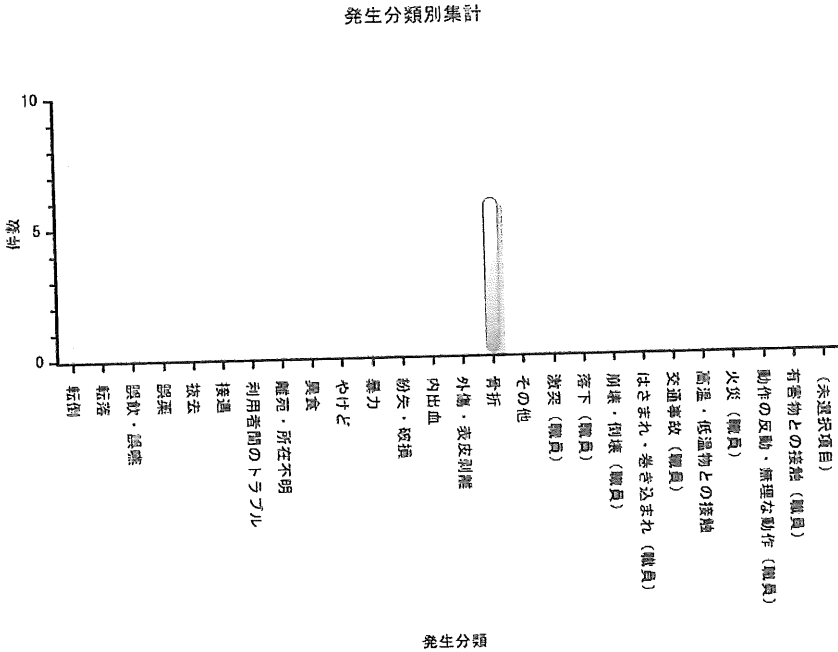
社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

ｺｰﾄﾞ	部屋ｸﾞﾙｰﾌﾟ	件数	割合(%)
002	2階	5	83.3
003	3階	1	16.7
004	ショートステイ	0	0.0
005	総務係	0	0.0
006	生活相談係	0	0.0
007	生活支援係	0	0.0
	(上記以外)	0	0.0
	合計	6	



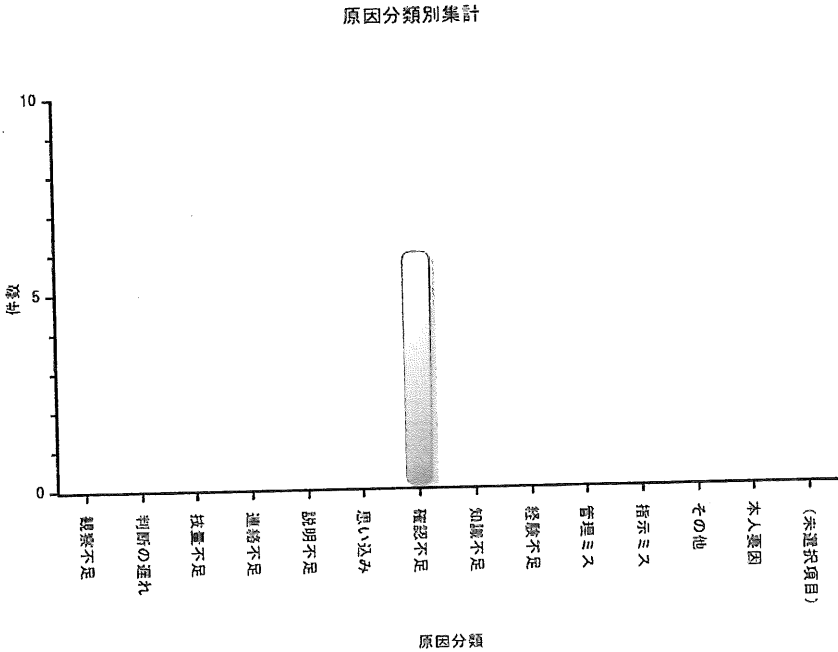
部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

コード	発生分類	件数	割合(%)
01	転倒	0	0.0
03	転落	0	0.0
05	誤飲・誤嚥	0	0.0
07	誤薬	0	0.0
09	抜去	0	0.0
11	接遇	0	0.0
13	利用者間のトラブル	0	0.0
15	離脱・所在不明	0	0.0
17	異食	0	0.0
19	やけど	0	0.0
21	暴力	0	0.0
23	紛失・破損	0	0.0
25	内出血	0	0.0
27	外傷・表皮剥離	0	0.0
30	骨折	6	100.0
31	その他	0	0.0
33	激突（職員）	0	0.0
35	落下（職員）	0	0.0
36	崩壊・倒壊（職員）	0	0.0
37	はさまれ・巻き込まれ（職員）	0	0.0
38	交通事故（職員）	0	0.0
39	高温・低温物との接触	0	0.0
40	火災（職員）	0	0.0
41	動作の反動・無理な動作（職員）	0	0.0
42	有害物との接触（職員）	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	6	



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	0	0.0
02	判断の遅れ	0	0.0
03	技量不足	0	0.0
04	連絡不足	0	0.0
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	0	0.0
07	確認不足	6	100.0
08	知識不足	0	0.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	6	



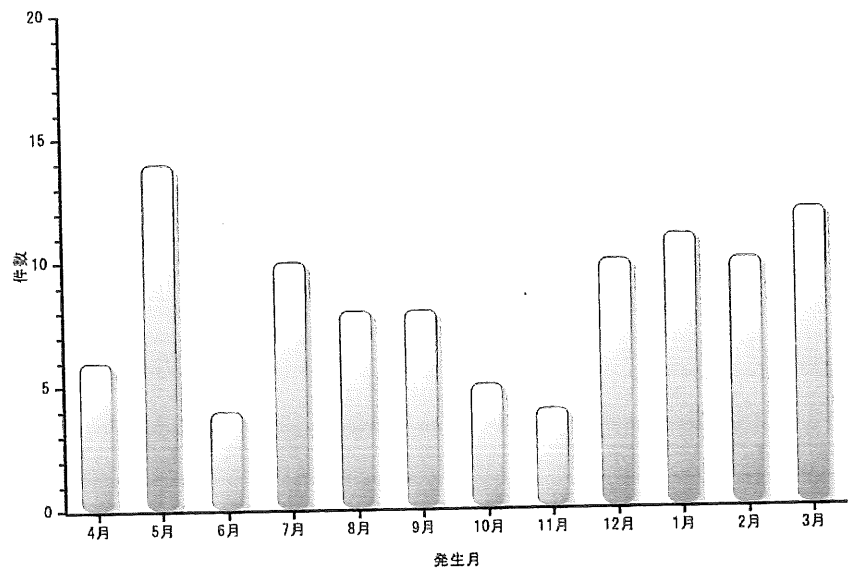
【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

発生年月		件数	割合(%)
令和03年	4月	6	5.9
	5月	14	13.7
	6月	4	3.9
	7月	10	9.8
	8月	8	7.8
	9月	8	7.8
	10月	5	4.9
	11月	4	3.9
	12月	10	9.8
	令和04年 1月	11	10.8
	2月	10	9.8
	3月	12	11.8
合計		102	

月別集計

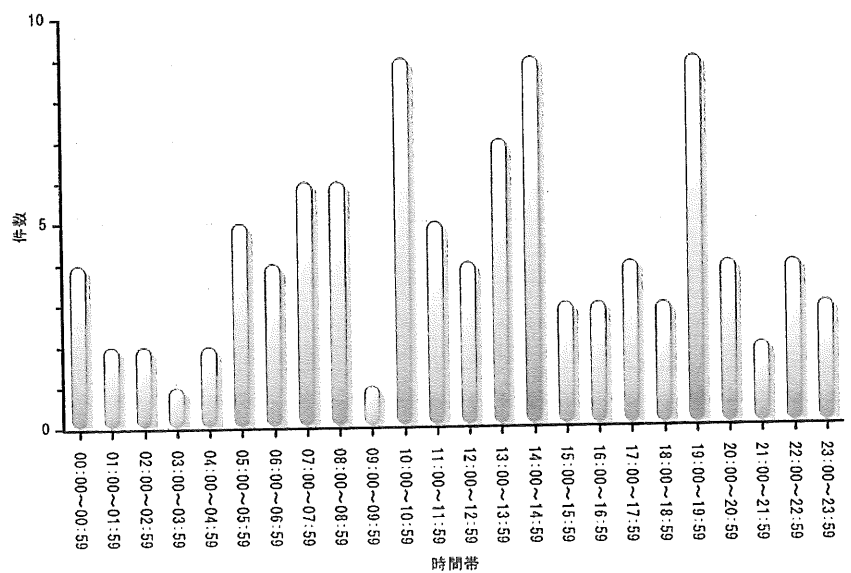


ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	4	3.9
01:00～01:59	2	2.0
02:00～02:59	2	2.0
03:00～03:59	1	1.0
04:00～04:59	2	2.0
05:00～05:59	5	4.9
06:00～06:59	4	3.9
07:00～07:59	6	5.9
08:00～08:59	6	5.9
09:00～09:59	1	1.0
10:00～10:59	9	8.8
11:00～11:59	5	4.9
12:00～12:59	4	3.9
13:00～13:59	7	6.9
14:00～14:59	9	8.8
15:00～15:59	3	2.9
16:00～16:59	3	2.9
17:00～17:59	4	3.9
18:00～18:59	3	2.9
19:00～19:59	9	8.8
20:00～20:59	4	3.9
21:00～21:59	2	2.0
22:00～22:59	4	3.9
23:00～23:59	3	2.9
合計	102	

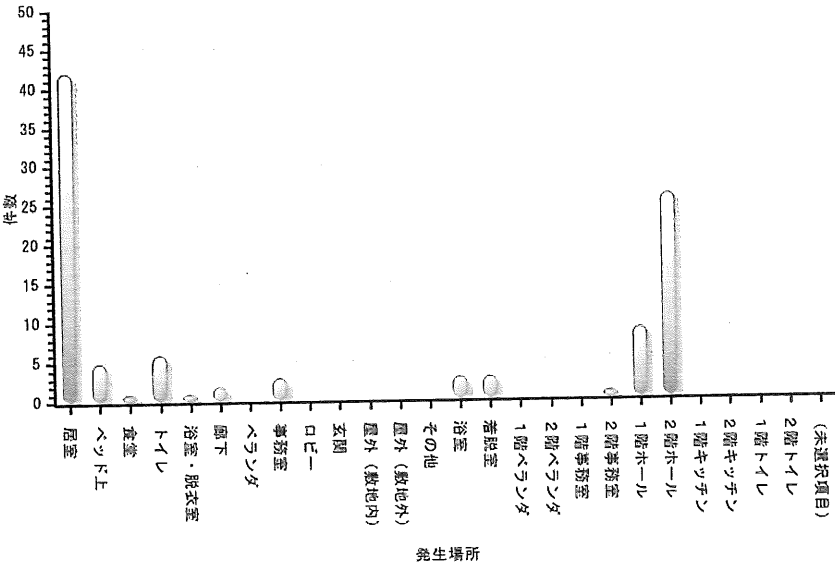
時間帯別集計



ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	42	41.2
02	ベッド上	5	4.9
03	食堂	1	1.0
04	トイレ	6	5.9
05	浴室・脱衣室	1	1.0
06	廊下	2	2.0
07	ベランダ	0	0.0
08	事務室	3	2.9
09	ロビー	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	屋外 (敷地内)	0	0.0
12	屋外 (敷地外)	0	0.0
13	その他	0	0.0
14	浴室	3	2.9
15	着脱室	3	2.9
16	1階ベランダ	0	0.0
17	2階ベランダ	0	0.0
18	1階事務室	0	0.0
19	2階事務室	1	1.0
20	1階ホール	9	8.8
21	2階ホール	26	25.5
22	1階キッチン	0	0.0
23	2階キッチン	0	0.0
24	1階トイレ	0	0.0
25	2階トイレ	0	0.0
	(未選択項目)	0	0.0
	合計	102	

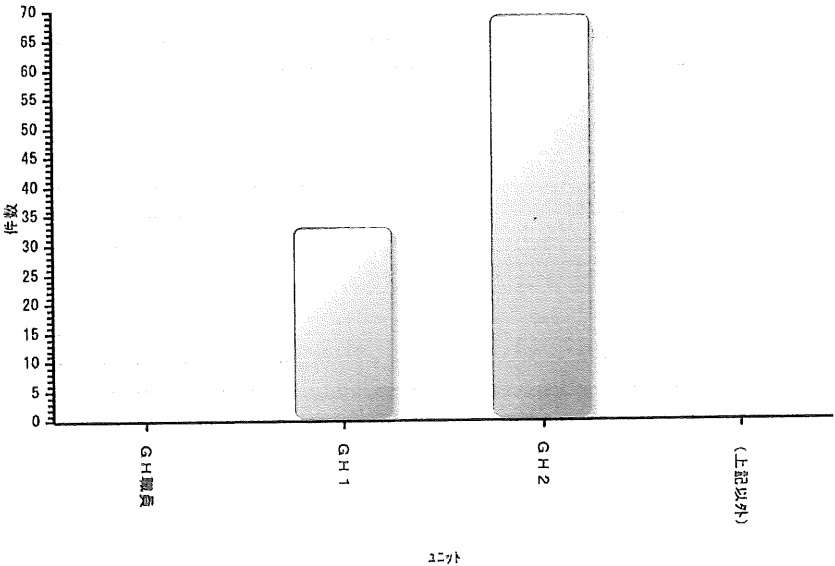
発生場所別集計



ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和03年04月01日 (木)～令和04年03月31日 (木)

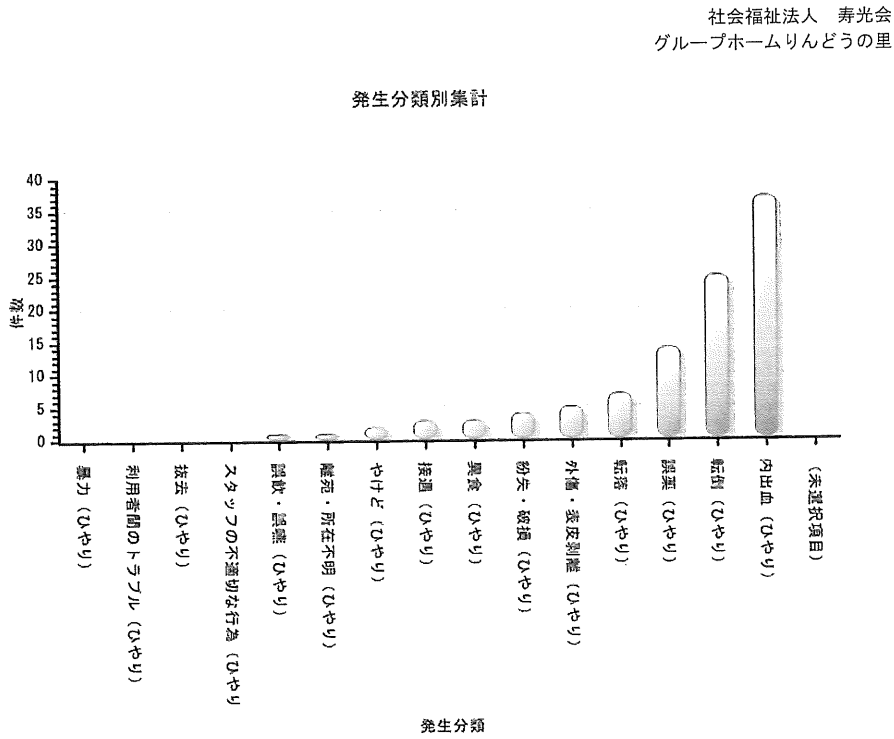
コード	ユニット	件数	割合(%)
3	GH職員	0	0.0
1	GH 1	33	32.4
2	GH 2	69	67.6
	(上記以外)	0	0.0
	合計	102	

ユニット別集計



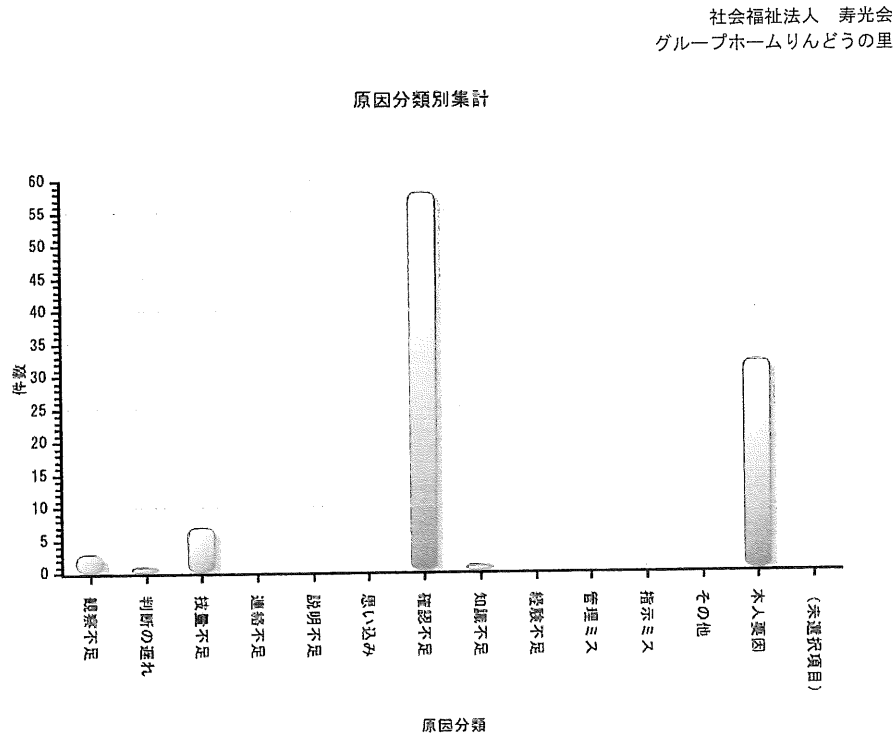
ユニット：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

コード	発生分類	件数	割合(%)
27	暴力（ひやり）	0	0.0
31	利用者間のトラブル（ひやり）	0	0.0
41	抜去（ひやり）	0	0.0
45	スタッフの不適切な行為（ひやり）	0	0.0
21	誤飲・誤嚥（ひやり）	1	1.0
37	離苑・所在不明（ひやり）	1	1.0
29	やけど（ひやり）	2	2.0
38	接遇（ひやり）	3	2.9
43	異食（ひやり）	3	2.9
36	紛失・破損（ひやり）	4	3.9
25	外傷・表皮剥離（ひやり）	5	4.9
15	転落（ひやり）	7	6.9
23	誤薬（ひやり）	14	13.7
17	転倒（ひやり）	25	24.5
19	内出血（ひやり）	37	36.3
	（未選択項目）	0	0.0
合計		102	



ユニット：（指定なし）
対象期間：令和03年04月01日（木）～令和04年03月31日（木）

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	3	2.9
02	判断の遅れ	1	1.0
03	技量不足	7	6.9
04	連絡不足	0	0.0
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	0	0.0
07	確認不足	58	56.9
08	知識不足	1	1.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	32	31.4
	（未選択項目）	0	0.0
合計		102	



【事 故 報 告 書 集 計 表】

対象期間：令和03年04月01（木）～令和04年03月31日（木）

社会福祉法人寿光会
グループホームりんどうの里

	①
発生年月	R4.1月
発生時間帯	0：00～0：59
発生場所	居 室
部屋グループ	G H2階
発生分類	骨 折
原因分類	確認不足

以上 1件

令和3年度 社会福祉法人 寿光会 委員会・会議

会 議 ・ 委 員 会	目 的
シェアミーティング (ICT 及びペーパーレス化推進)	事業目標の達成に向けて PDCA サイクルでの実施報告や情報共有を行う。また、各部署での課題を提議し検討する。
経営推進会議	係長及び管理監督職による社会福祉法人における経営推進（地域福祉）及び経営理念を実現するための会議
グループホーム会議	グループホームにおいて経営理念を実現するための課題を抽出し業務改善や標準化を行う。認知症ケアや身体拘束適正化に向けた施設内勉強会の開催（OJT）
労働衛生委員会	労使が一体となり労働者の危険又は健康障害を防止する為の基本となるべき対策などの重要事項の調査審議
入所（入居）検討会議	介護の必要の程度及び家族等の状況を勘案した優先入所基準並びに入所決定を行う。
ケアプラン検討会議	サービス計画（ケアプラン）の作成にあたって、利用者の状況などに関する情報を各担当者と共有し、サービス計画原案について専門的な見地からの意見を聴取する
リスクマネジメント委員会 (介護ロボット活用推進委員会)	ヒヤリハット及び事故についての分析、事故発生の事前防止策や発生時の対処方法を協議すると共にそれら運用状況のモニタリング（介護ロボットの活用推進）
権利擁護・身体拘束適正化委員会	利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体的拘束をしないケアの実施
感染症・食中毒予防委員会 (褥瘡対策委員会)	感染症・食中毒を予防する体制を整備し、平常時から感染予防対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止の為の適切な対応を図る。(褥瘡対策の知識・技術向上)
生きがい推進委員会	地域活動やスポーツ活動、文化活動等を通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の維持増進を図るとともに利用者のご家族及び職員との交流の場を提供する。
介護スキルアップ委員会 (排泄向上委員会)	科学的介護知識・技術（食事・排泄・移動・移乗）の向上を図り職員と利用者の安全、安楽の推進。リスクマネジメント委員会と協働し介護ロボット、ICT の効果的活用を目指す。
外国人技能実習生受け入れ推進委員会（多様な人材の受入れ）	外国人技能実習生の介護技術、知識及び語学能力向上。国籍、性別、価値観の異なる多様な人材の受入れを推進する。
グループホーム運営推進会議	地域密着型サービス事業所が利用者、利用者の家族、地域住民の方々に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとする。
環境美化委員会	法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。
給食会議	施設長をはじめ管理栄養士と給食部門、介護主任との連携のもと、施設給食の健全な運営を目指す。

令和3年度 会議・委員会構成メンバー表

令和4年3月31日

	構 成 メ ン バ ー		
シェアミーティング	理事長・総施設長・主幹・係長・主任・副主任・委員長		
経営推進会議	理事長・総施設長・主幹・係長（不定期開催）		
ラインミーティング	総施設長・主幹・係長・特養介護主任		
入所検討会議	総施設長・主幹・介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員 管理栄養士・医師・総務係長（吉岡）		
ケアプラン検討会議	総施設長・主幹 介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員・管理栄養士・医師 利用者家族		
福祉サービス向上・ 苦情対応委員会 〔随時開催〕	・苦情解決責任者 総施設長 ・第三者委員	苦情受付 担当者	山田・甲斐・吉岡・寺尾
グループホーム運営推進会議	運営推進委員・総施設長・係長・主任・総務（松井）		
グループホーム会議	総施設長・係長・主任・職員・甲斐		
給食会議 〔第3(水)14:00〕	総施設長・管理栄養士・藤澤・甲斐		
外国人技能実習生受け入れ 推進委員会	責任者 総施設長 中井規・中井亜・（技能実習指導員講習修了者） 生活相談員 吉岡・事務局 甲斐		
労働衛生委員会	産業医・総施設長・衛生管理者・松井・峰久・藤澤・西森由 中井規・藤原		
互助会	委員長 総施設長 土居原・藤原・大深・和氣・松尾・中西		
リスクマネジメント委員会 介護ロボット活用推進委員会 （喀痰吸引研修実施委員会）	委員長	副委員長	山田恵 吉岡 大津 土居原 酒井 山本雅
	片山	小林尚・藤澤	
介護スキルアップ委員会 排泄向上委員会 〔第3(水)16:00〕	委員長	副委員長	藤澤 寺本美 田宮 石井 上川
	大深	長谷川	
権利擁護・身体拘束適正化 委員会 〔第2(木)16:00〕	委員長	副委員長	酒井 寺本和 安本 石井 中西
	西森瑞	和氣・藤澤	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会 〔第2(金)16:00〕	委員長	副委員長	田宮 安本 安井 小林洋 堀井 松尾
	前原	菅野・藤澤	
生きがい推進委員会 〔第3(金)16:00〕	委員長	副委員長	小島 財田 藤本勇 堀井 上田 澤田
	藤原菜	藤原・江原	
環境美化委員会 〔第4(金)14:00〕	委員長	副委員長	山田恵・甲斐・藤澤・寺尾・安本・堀井
	吉岡	土居原	

令和3年度 各部署 月間行動指針・目標（私は敬愛の心で感応し 誠実に行動します）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総務係	私は、事務所内の整理整備に留意し、職員が動きやすい環境作りに努めます。	私は、感染予防のため丁寧かつ簡潔にコミュニケーションを取ります。	私は、室内を適温に保ち、水分補給を念頭に置いて、熱中症予防に努めます。	私は、お互いに気づきを大切にし、業務をスムーズに行えるよう心掛けます。	私は、外出や他部署へ移動する際、声を掛け合っている用事を取りまとめて行うことにより、人同士の接触を少なくするよう努めます。	私は、チームワークを大切にしながら、部署内だけでなく他部署とも連携をとって業務を遂行します。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。	私は、作業効率を向上させるため、業務の効率化を図ります。
生活相談係	私は、係員間・他部署間との業務をスムーズに行えるよう「報・連・相」を大切にします。	私は、基本的な感染対策を継続し、感染予防に努めます。	私は、特養・ショートステイの効率的に行い、73床実質稼働率前年比増を目指します。	私は、ご利用者の困り事やニーズを捉えケアプランを作成し、より良い生活が送れるよう、他職種と連携を積極的に進めます。	私は、感染症対策として基本的な予防対策を徹底し、体調管理に努めます。	私は、面会制限が長期化する中、ご利用者の様子を伝えるため近況をお知らせする手紙や写真の送付、電話連絡等を行います。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。	私は、来館者に対し、検温や面会者の体調チェックを活用し、感染源を特定できないよう努めます。
栄養管理	私は、春を感じる食材を取り入れ、ご利用者様に喜んで頂ける食事の提供に努めます。	私は、食中毒3原則（つけない・増やさない・やっつける）を徹底し、安全な食事の提供に努めます。	私は、食中毒予防のため、中心温度測定を徹底し、安全な食事の提供に努めます。	私は、温度・湿度上昇に伴い、食中毒が発生しやすい時期のため、納品時・保管時の食材温度管理に努めます。	私は、嗜好調査の結果をもとに、食事の改善対応策の検討を行います。	私は、厨房スタッフと共に、ご利用者に喜んでいただける秋祭りの食事提供に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。	私は、食器からノロウイルス感染が起きないように、食中毒予防の3原則「徹底」に努めます。
入居支援係	私は、入居者との関わりを大切にし、毎日が穏やかに過ごせるよう努めます。	私は、入居者にレクリエーションの機会を増やそうに努めます。	私は、入居者に対して水分補給を行い、熱中症予防に努めます。	私は、入居者が熱中症にならない様に、環境作りを努めます。	私は、入居者に楽しんでいただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。	私は、季節を感じていただける様々なレクリエーションを行います。
海ユニット	私は、入居者との関わりを大切にし、毎日が穏やかに過ごせるよう努めます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。	私は、一人一人の利用者に対して丁寧な言葉遣いを行い、安心して過ごしていただけるよう心掛けます。
花ユニット	私は、気温の変化に注意し、衣類の調整を行い体調管理に努めます。	私は、ご利用者が安全に生活ができるよう環境整備に努めます。	私は、気温上昇に伴い、熱中症予防のため、こまめな水分補給に努めます。	私は、熱中症に気を付けながら換気・消毒を行います。	私は、ご利用者が安全に生活出来るよう環境整備に努めます。	私は、気温に合った服装や掛物の調整を行い、利用者が快適に過ごせるよう努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。	私は、手洗いや消毒・換気を行い、感染症対策に努めます。
コスモスグループホーム	私は、季節を感じてもらいながら、衣類調整など体調管理に努めます。	私は、入居者の気持ちに寄り添い、穏やかに過ごして頂ける様努めます。	私は、脱水予防のために、入居者に好みの飲み物を伺いながら、水分補給を行います。	私は、安心して熟睡して頂ける様に、居室の換気や室温に留意し、心の不安に寄り添えるように努めます。	私は、入居者一人一人に合った声掛けをし、不安感やストレスを少しでも取り除けるよう努めます。	私は、感染症対策に留意し、季節を感じられる外気浴や散歩の支援を行います。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、感染対策として手洗い・消毒・換気を行い、入居者の体調管理に努めます。
ひまわりグループホーム	私は、季節を感じていただけるよう外気浴や散歩を行います。	私は、入居者のADLの把握に努め、その人合った自立支援に基づき介助に努めます。	私は、熱中症予防のために水分補給に留意し、あまり飲まれない方には、家族様に好きな飲み物を依頼して水分補給に努めます。	私は、脱水予防のために、積極的に水分の提供を行い、水分補給に努めます。	私は、入居者に季節の変わりや外気浴会話で自然に楽しんでいただけるようケアします。	私は、気温の変化に注意し、衣類の調整・室温管理を行います。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。	私は、換気・消毒を行い、感染症予防に努めます。